

第 28 回公文書館企画展 「幻の昭和の開発事業 - 相模湖・藤野地域 -」開催

「幻の昭和の開発事業 - 相模湖・藤野地域 -」をテーマに、第 28 回相模原市立公文書館企画展を開催しますのでお知らせします。

1 開催期間

令和 8 年 2 月 3 日（火）～ 4 月 17 日（金）

午前 8 時 45 分～午後 5 時

※休館日は、土・日曜日・祝日です。

講演会及び展示解説を開催する土曜日は開館します。

●講演会 令和 8 年 3 月 7 日（土）午後 2 時～午後 4 時

テーマ 「^{あい}間の^{やま}山の歴史変遷と開発経過」

講 師 山田正法さん（正覚寺前住職）

* 2 月 5 日から受付開始、電話かメールにて、
住所・氏名・連絡先・参加人数等を公文書館
にお申込みください（定員 50 人、申込み順）。

* 公文書館メールアドレス：

k.koubunsho.qv@city.sagamihara.kanagawa.jp

●公文書館トーク・トーク（展示解説）

令和 8 年 2 月 14 日（土）、3 月 28 日（土）、

いずれも午後 2 時～午後 3 時

2 開催場所

相模原市立公文書館 （相模原市緑区久保沢1-3-1

城山総合事務所別館 3 階）

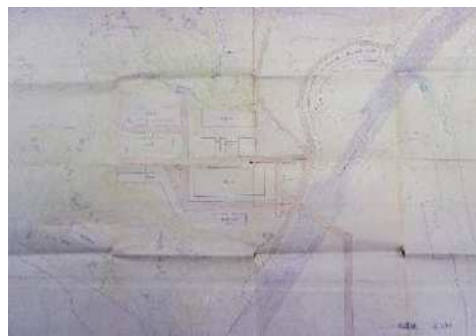
3 内容

相模湖の誕生から東京オリンピックの開催、中央自動車道の開通などの影響で、昭和 20 年代から 40 年代にかけて、相模湖・藤野地域では多くの開発事業が計画されました。サントリーの原酒工場、力道山の残したゴルフ場計画、京王帝都電鉄のバスターミナルなどの施設計画の 3 件を取り上げ、歴史的公文書を通してその経緯をたどります。

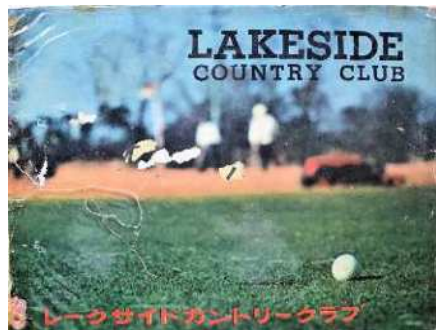
4 取材について

取材をご希望の方は、直接会場にお越しください。

サントリー原酒工場平面図



力道山の残したゴルフ場計画（レークサイドカントリークラブ パンフレット）



問合せ先

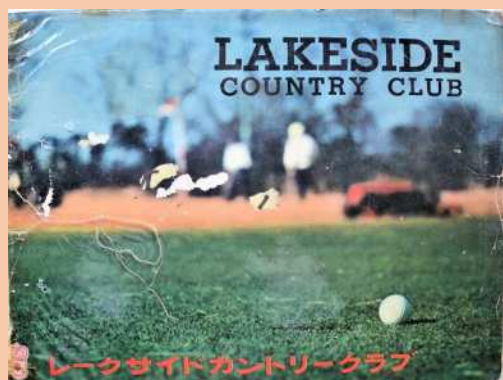
相模原市立公文書館

直通電話 042-783-8053

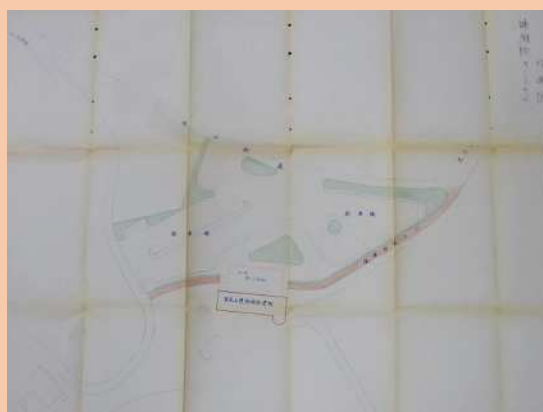
相模原市立公文書館第28回企画展



① サントリー原酒工場平面図(吉野地区)S42 年



②カ道山の残したゴルフ場計画(レークサイドカントリークラブ)



③京王帝都電鉄の相模湖ターミナル
計画図(S41 年)

開催期間・時間

相模湖の誕生から東京オリンピックの開催、中央自動車道の開通などの影響で、昭和20年代から40年代にかけて、相模湖・藤野地域では多くの開発事業が計画されました。その中でも幻に終わった開発計画、紆余曲折を経て引き継がれている観光開発など3件を取りあげ、歴史的公文書を通してその経緯をたどります。

幻の昭和の開発事業 — 相模湖・藤野地域 —

令和8年 2月 3日(火)～4月 17日(金)

午前8時45分～午後5時

◇休館日／土・日曜日、祝日(なお、講演会・トーク・トークの開催日は開館)

◇第11回 公文書館講演会 令和8年3月7日(土) 午後2時～4時

「間の山(あいのやま)の歴史変遷と開発経過」 正覚寺前住職 山田正法氏(市文化財保護審議会委員)

◇公文書館トーク・トーク(展示解説)開催日／令和8年2月14日(土)、3月28日(土) 午後2時～3時

相模原市立公文書館 相模原市緑区久保沢 1-3-1 / 電話 042(783)8053

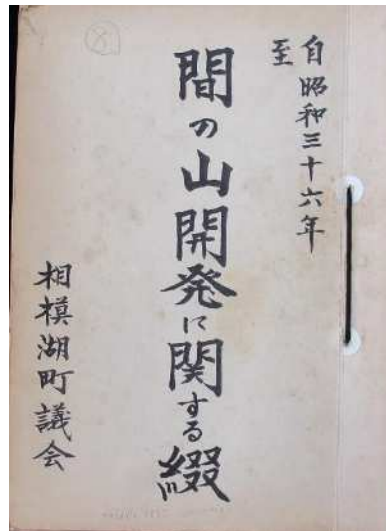
展示概要

旧藤野町吉野地区にサントリーの原酒工場の建設計画（現在のふじのマレットゴルフ場）、旧相模湖町「間の山」（あいのやま）に力道山によるゴルフ場建設計画（現在のさがみ湖 MORIMORI）、同町与瀬地区に京王帝都電鉄の観光施設の計画（現在の北相中学校付近）がありました。いずれも実現しなかった計画ですが、同じような時期に計画された幻の3つの計画を取り上げ、歴史的公文書を通して、経緯や結果を確認していきます。

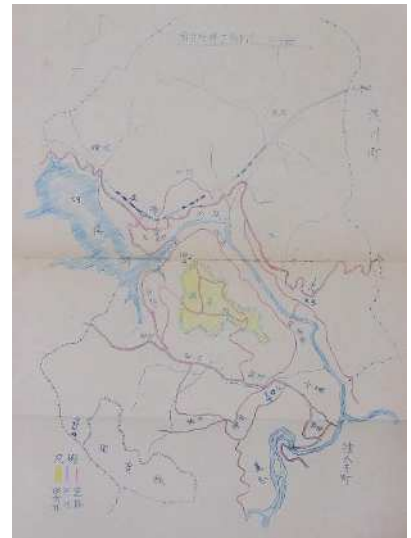
なお、展示資料のご利用については、企画展終了後の対応とさせていただきます。



（仮）相模湖レクリエーション公園想定図「吉野地区の土地利用計画について」昭和49年4月24日『サントリーKK計画書関係』2021Ea0299



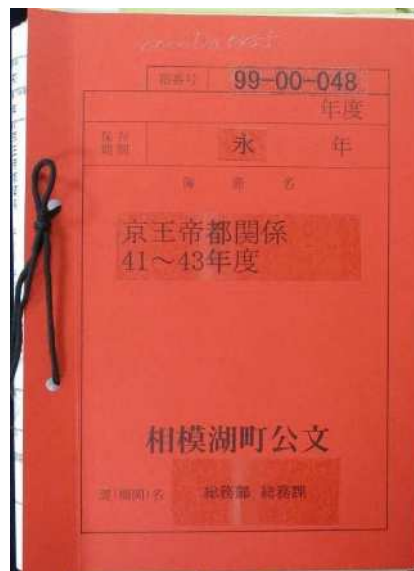
『間の山開発に関する綴』（昭和36年）0000Da0395



「国有林松下参考図」『国有林松下請願関係』（昭和30～31年）0000Da0392



「相模湖ピクニックランド鳥瞰図」（個人蔵）（昭和47年開園）



『京王帝都関係』（昭和41～43年度）0000Da0455



「専売公社敷地 計画地平面図」『京王帝都関係』0000Da0455